

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2019年3月14日作成

研究課題名	中耳真珠腫および慢性中耳炎例における鼻副鼻腔の解剖学的検討
研究の対象	対象は 2005 年 9 月から 2018 年 8 月までの約 13 年間に横浜市立大学附属病院耳鼻咽喉科において真珠腫性中耳炎および慢性中耳炎で手術を施行された患者さんおよび同時期に顔面神経麻痺や耳鳴等で側頭骨 CT を撮影し、CT および臨床所見で明らかな中耳および副鼻腔疾患を認めない患者さん(対照患者)を対象とします。
研究目的 ・方法	中耳真珠腫および慢性中耳炎と慢性副鼻腔炎、鼻副鼻腔形態との関連について詳細に検討した詳細な報告はみられない。そこで本研究では、当科において手術を施行した弛緩部型もしくは緊張部型真珠腫および慢性中耳炎の患者さんにおいて副鼻腔炎の有無、鼻副鼻腔形態等について CT 画像を用いて後方視的に比較検討することにより、鼻副鼻腔の形態異常が慢性中耳炎や真珠腫性中耳炎の病因を反映しているものかを調べることを目的とします。
研究期間	西暦 2019 年 5 月 14 日（研究機関の長による許可日） ～ 西暦 2020 年 5 月 13 日（1 年間）
研究に用いる 試料・情報の種類	1 性別、2 年齢、3 末梢血液中好酸球率(%)、4Lund-Mackay Staging System を用いた副鼻腔陰影スコア、5 鼻中隔彎曲症の有無、6 上顎洞の前後径、左右径、高さ 7. 篩骨洞、蝶形洞の前後径、左右径 8. 蝶形洞の含気化 9. 乳突峰巢の発育について対照患者さん達と真珠腫性中耳炎と慢性中耳炎の患者さん達との比較検討を行います。
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話または FAX でお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学附属病院 耳鼻咽喉科 （研究責任者）荒井 康裕 電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-783-2580</p>	